

私たちを はぐくみ 育ててくれる 母なる大地 夜久野町

夜久野自治会だより

第56号

令和3年
新春号



おもな内容

新年のごあいさつ	2
ふれあいいきいきフェスタ	2・3
まちかどフォト	4
輝く夜久野の子どもたち	5
夜久野なでしこ	6
まごころ銀行(ふるさと基金)	6

『絆の鶴舞う』

～ふれあいいきいきフェスタ～

(2・3ページに関連記事)

令和3年を迎えるにあたって

夜久野町連合自治会長

大江 益 夫

新年、おめでとうございます。

昨年は、百年に一度と言われる新型コロナウイルス禍に我が国はもとより世界中が翻弄された一年でした。

一月には、WHOは新型コロナウイルスによる「国際的な緊急事態」を宣言しました。日本では二月三日に、乗客がコロナウイルスに感染したクルーズ船が横浜港に入港して以来、クラスターが発生し、首相が全国全ての小中学校に臨時休校要請を発表、三月には東京五輪・パラリンピックは一年程度延期に、四月十六日には「緊急事態宣言」が全国に拡大し、五月二十五日まで延長となりました。

さらにWHOは七月に、「パンデミックは加速し続けている」と発表、八月には世界の感染者が二千万人を超えました。

日本では七月二十二日にGotoトラベル・キャンペーンが始まりましたが、お盆休みの帰省には自粛が要請されました。さらに十一月に入ると、第三波がきて、年末年始の帰省までその自粛が強く求められています。

以上の様なコロナ禍のため、昨年の夜久野町連合自治会の各種行事や活動計画も大きな制限を受けることとなりました。具体的には、お盆の夏祭りやプール、敬老会行事、秋祭りや運動会等々を軒並み中止せざるを得ませんでした。

しかしその様な中でも、七月の町内全河川の草刈り及び掃除、八月の農地、農水路、農道等の草刈り、十一月一～三日のふれあいいきいきフェスタで大ホールでの展示発表（舞台発表は除く）やラウンジでのピアノ発表が出来たことを大変うれしく思っております。しかもコロナウイルスの終息を願って一万四千羽の折鶴が集まり、夜久野プラザのロビーの壁一面を飾れた事は誠に感動的でした。また十一月二十日は、廃校マッチングバスツアーで京都市内から三十一社を旧明正小学校にお迎えできたことは誠に有意義でした。これは夜久野みらいまちづくり協議会の長年のご尽力の賜物です。

それでは、今年令和三年はいかなる年になるでしょうか。百年前のいわゆるスペイン風邪の教訓から考えると、新型コロナウイルスは二年目の方がもっと厳しくなるかもしれません。しかし、全国民がしっかりとマスクと手洗いを励行し、三密を避け、ソーシャルディスタンスを守るなら、五輪・パラリンピックも成功裏に開催できるし、自治会活動も必ず出来ることを確信します。

令和三年が、コロナ禍に負けない素晴らしい一年となりますように祈念しまして新年のご挨拶と致します。

【ストリートピアノ】

子どもから大人まで、ラウンジのピアノで、自由演奏を楽しみました。



▶【音グルメの会 5分間コンサート】

ピアノの名曲を披露していただきました。



▲ラウンジでのピアノ演奏を楽しむ参加者。

ふれあいいきいきフェスタ

(第15回夜久野公民館まつり)

11月1日～3日、夜久野ふれあいプラザを会場に、「ふれあいいきいきフェスタ」が開催されました。

コロナウイルス感染拡大防止のために、従来の舞台発表・コンサート・模擬店・バザーなどは実施せず、作品展示を中心に実施しました。

ラウンジにはピアノを置き、誰でも自由に弾くことができる「ストリートピアノ」を実施しました。また、このピアノを使って、音楽グループ「音グルメの会」による『5分間ピアノコンサート』も行われました。

特別企画として実施した、「みんなで千羽鶴大作戦」には、夜久野町内外から1万4000羽もの折り鶴が寄せられ、館内を盛大に彩りました。



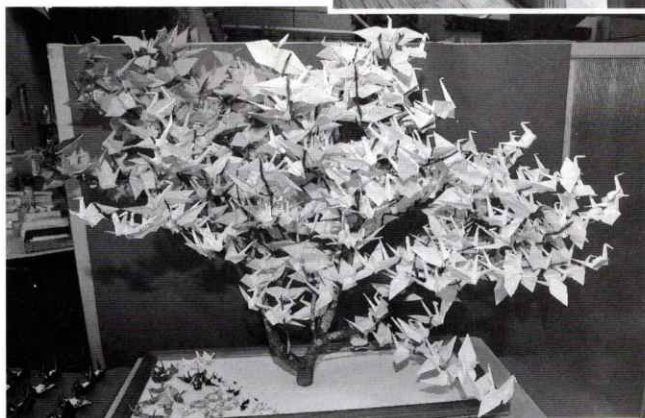
▲天井から
一羽ずつ吊るす
「飛翔鶴」



▶窓際に吊るす
「鶴のれん」



▼木の枝を鶴で飾った
「鶴の木」



皆様から寄せられた折り鶴を玄関ロビーに飾りました。

飾り方は左の写真の三種類。
「コロナ禍でも住民パワーで素晴らしいことができる」と感嘆の声！



※鶴の飾りは好評につき、三月末まで展示しております。皆様ぜひご覧ください。

まちかどフォト

旧小学校の校庭を美しく!

旧育英小学校

閉校後も中夜久野地区公民館事業として毎年校庭の除草作業をされています。

今年は9月20日に、17名で実施しました。年々作業にも時間がかかるようになっていましたが、今年は乗用草刈機(モア)を使われたり、多くの方による刈り払い機使用により、速く美しく仕上がりました。



旧明正小学校



11月15日、恒例の廃校美化活動を行いました。

下地区自治会長17名と井田自治会有志、地区公民館役員、夜久野みらいまちづくり協議会廃校活用委員など総勢26名で、校庭や運動場の草刈りから樹木の剪定まで、仕上げました。



廃校マッチングバスツアー

旧明正小学校でお迎えしました。



11月20日午前11時～12時、福知山市及び京都銀行等の主催による「廃校マッチングバスツアー」が実施されました。

京都駅を始発に31社の経営者が旧明正小学校を視察。まちづくり協議会、連合自治会、地区公民館役員で迎えました。



輝く夜久野の子どもたち

夜久野学園

コロナ禍における学園からの発信

～学園の二大行事を通して～

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休業が始まり、五月中旬になりようやく学校再開となりました。その後、夏休みも大幅に縮減し、ほぼ授業時間数も回復できました。しかしながら、学校行事については、中止や規模の縮小を余儀なくされました。九月に入り、保護者を対象とした学校公開ができるようになりました。

延期していた修学旅行は、十月に9年生と6年生それぞれ日帰りで実施することができました。9年生は、兵庫県のネスタリゾート神戸で大自然の中で体を動かし、乗り物に乗るなど笑顔あふれる旅行となりました。また、6年生は、上川口小学校と合同で奈良に向かい、東大寺、奈良公園散策、お土産の買い物など楽しい旅行となりました。

また、二学期の大きな行事については、予定通りに九月に体育祭を、十月に文化祭を開催しました。体育祭では、好天にも恵まれ、児童生徒のいきいきと元氣な姿を披露できました。文化祭では学年と音楽部の発表のみのプログラムとなりましたが、これまでの学習や練習の成果を十二分に発揮することができました。さらに先日のふれあいいきいきフェスタにおいて全児童生徒の作品の展示をし、子どもたちの頑張りを広く発信することができました。今年度は学校の様子を直接見ていただくことが難しい状況ではありますが、今後も学園新聞や学園のホームページなどで学園の様子をお伝えして参ります。

地域の皆様には、いろいろな形でご協力・ご支援をお願いすることがあるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。



10月31日文化祭：4年生発表「LEVEL UP 総合」



9月21日体育祭：中学生演技夜久野ソーラン

子育て支援センター

親子のふれあい広場を通して

～リトミック教室に参加して～

夜久野子育て支援センターでは、子育てのサポートをしながら、未来を担う子どもたちが健やかに育つために、子育て交流の場として、ふれあい広場や様々な事業、育児不安や子育ての相談、支援を行っています。

支援センターの行事として、十月には児童館との共催で、講師の先生を招いてリトミック教室を開催しました。当日は、0歳から3歳までの親子十組の参加があり、ピアノの音に合わせて歩く、走る、飛び跳ねるなど体を動かしたり、スティックを使ったりして音遊びを経験したり、ボールやフラフラップを使って、転がし遊びやお散歩ごっこなど親子での触れあいも楽しみました。参加された保護者からは、「心地よいピアノの音に合わせて楽しみながゆったり親子で触れあいの時間が持てました。」「一つの道具でもたくさんの遊び方が工夫できるんだなあ。と思いました。」「楽しかったです。機会があればまた参加したいです。」「などの声があり、講師の先生からは、「音楽だけでなく何事も大人が興味を持って楽しめば、子どもも自ずと興味を持って楽しめるようになりますよ。」「というお話もあり、親子で有意義な時間を過ごしてもらええる機会になりました。

今年度は新型コロナウイルス感染症対策の為、様々な制限の中ではありますが、今後も地域の施設とも連携しながら親子交流の場を大切に子育てを応援していきたいと思

います。



きらり 夜久野なでしこ

夜久野の女性グループの活動を
紹介するコーナーです。

【第13回】 ななっこ



『ななっこ』は、今から7年前（2013年）に、喫茶や食事をしながら住民が交流できる施設としてオープン。

農協の倉庫を改装し廃業になった店から冷蔵庫や家財をもらい受け、足りない物を持ち寄ったり修理したりと、畑地区のたくさんの住民の力を合わせて作られました。

今でも、花や野菜を届けてくださる方や、壊れた所を直してくださる方など、多くの人に支えられながら、貴重な交流の場になっています。

地元食材の美味しい料理と笑いの絶えない明るい雰囲気の魅力で、毎回来られる地元の人はもちろん、地域外にもファンが多く、舞鶴、綾部、和田山、養父、西脇など、遠方からの常連さんも！

みなさんもぜひ気軽にお立ち寄りください。

営業日は、毎週火・木・土の

午前10時から午後4時まで。

お問い合わせは、

電話 37-0030 まで。



ふるさと基金

まごころ銀行

篤志ありがとうございました。

☆令和二年七月

亡夫供養 衣川 千代子 様（含西中）

☆令和二年十月

亡夫供養 多田 あや子 様（井田）

亡母供養 中島 重幸 様（副谷）

志 夜久野町仏教会 様



夜久野町の人口は 令和2年11月末日現在

☆人 口 3,174人 （-93人）

（男） 1,529人 （-33人）

（女） 1,645人 （-60人）

☆世帯数 1,485戸 （-11）

（ ）内は昨年同期

（市人口統計表による）

編集後記

コロナ禍が始まって一年が過ぎようとしています。未だ心配は続いています。

百年前のスペイン風邪も収まるのに、三年掛かったようですが、今の医学は進歩しているの、少しでも早く治療薬やワクチンが出来、収まってほしいと思っています。

今年はイベントや行事が中止や延期が相次ぐ中、学園ではPTAによる、ウォークラリーが行われ、盛況で終わったと聞きました。また第十五回ふれあいいきいきフェスタが十一月一日から三日間行われました。

今年はコロナ撲滅を願い住民から千羽鶴を募り、一万四千羽もの鶴を会場に飾りました。

園児は、中止になった額田まつりで、大人が断念した下ダシをみごとに作り上げました。

ラウンジでのピアノコンサートも素晴らしい演奏がありました。

感染防止を考えると例年と同じことはできませんが、工夫をこらせば感動的な取り組みが実現できることを実感しました。

来年には、普通の生活に戻るよう願うばかりです。

まだまだ埋もれているふるさと夜久野の魅力あふれる情報をお届けできればと思っています。

編集委員一同